指定管理業務確認・評価シート

（令和７年度）

令和７年度指定管理業務確認・評価シート〔　総括　〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基に協議により定めたサービス水準を達成できた
×:仕様・サービス水準達成できなかった（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価（※各施設所管課の評価）												
			角田市老人福祉センター内町荘	角田市婦人研修センター	角田市障害者就労支援施設　のぎく	角田市屋内温水プール	角田中央公園	角田市総合体育館	角田市スポーツ交流館	角田市民ゴルフ場	あぶくまパークゴルフ場	台山公園（スペースタワー・コスモハウス除く）	角田市スペースタワー・コスモハウス	道の駅かくだ	角田市農業の館
１サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		③苦情対応が適切になされている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)													
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	〇	〇	◎	◎	◎	◎	〇	〇	〇	〇	〇	ー	〇
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	－
		④自主事業について参加者から好評を得た。	〇	〇	〇	◎	◎	◎	◎	〇	〇	―	〇	◎	－
		⑤その他(　　)						〇	〇	※1◎	※1◎				
２公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	〇	〇	◎	〇	◎	〇	〇	〇	〇	〇	◎	◎	〇
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	◎	〇	―	◎	〇	〇
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	ー	ー	◎	◎	◎	◎	ー	◎	〇	〇	◎	◎	－
		④その他(　　)										※1〇			※1◎
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	◎	〇	〇
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	◎	〇	〇
		③その他(　　)													※2〇
３管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	〇	◎	◎	◎	◎	〇	〇	〇	◎	◎	〇
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	〇	〇	〇	〇	◎	◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		⑥その他(　　)									※2〇				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	―	〇	〇	〇
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)								※2◎	※3〇		〇		
選定委員会の評価（良・否）			良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否	良・否

令和7年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市老人福祉センター　内町荘〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔介護支援課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	○	○	○	○
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	×	ー	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	○	○	○	○
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	×	ー	ー	ー
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

・施設の老朽化が進んでいるが、今までのノウハウにより施設の維持管理等について、適切に実施している。
・本施設の令和 7 年度末での廃止にあたっては、利用状況の分析や利用団体へのアンケートの実施、事前説明会の開催、利用できない備品の廃棄など、市へ十分な協力があった。
・評価項目「2(1)③自主事業との両立」については、施設廃止の検討段階のため、指定管理者が新たな自主事業を開始する状況ではなかったことから評価を「ー」としている。

〔選定委員会の評価〕

評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
施設の老朽化や利用人数の減少に伴い、令和７年度末をもって施設の廃止が決定されていたが、これまでのノウハウを生かして維持管理等が適切に実施され、貸館として機能していたことが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市婦人研修センター〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔介護支援課〕

◎：仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇：事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×：仕様・目標等を達成できなかった　（－：　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	〇	〇	〇	〇
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	〇	〇	〇	〇
		③苦情対応が適切になされている。	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	〇	〇	〇	〇
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	〇	〇	〇	〇
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	×	－	〇	〇
		④自主事業について参加者から好評を得た。	〇	〇	〇	〇
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	〇	〇	〇	〇
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	〇	〇	〇	〇
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	×	－	－	－
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	〇	〇	〇	〇
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	〇	〇	〇	〇
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	〇	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	〇	〇	〇	〇
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	〇	〇	〇	〇
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	〇	〇	〇	〇
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	〇	〇	〇	〇
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	〇	〇	〇	〇
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	〇	〇	〇	〇
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

・施設の老朽化が進んでいるが、今までのノウハウにより施設の維持管理等について、適切に実施している。
・本施設の令和 7 年度末での廃止にあたっては、利用状況の分析や利用団体へのアンケートの実施、事前説明会の開催、利用できない備品の廃棄など、市へ十分な協力があった。
・評価項目「2(1)③自主事業との両立」については、施設廃止の検討段階のため、指定管理者が新たな自主事業を開始する状況ではなかったことから評価を「－」としている。

〔選定委員会の評価〕

評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
施設の老朽化や利用人数の減少に伴い、令和７年度末をもって施設の廃止が決定されていたが、これまでのノウハウを生かして維持管理等が適切に実施され、貸館として機能していたことが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市障害者就労支援施設　のぎく〕　指定管理者〔社会福祉協議会〕　所管課〔社会福祉課〕

◎：仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
○：事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×：仕様・目標等を達成できなかった　（－：　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7	
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○	〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕 ・年間総利用者数は 3,864 人（R6：4,137 人）、1 日あたりの平均利用者数は 16 人（R6：17 人）と、前年度並みで推移している。 ・送迎サービス（H31.4～無料で送迎）を継続して実施するなど、移動手段の確保や通所意欲の維持に努め、利用者の確保が図られている。 ・地域社会や住民との連携を重視した外販や企業からの請負作業などを継続している。令和5年1月から、つどいの場アンテナショップ『憩』で利用者が販売を行い、令和5年7月からは認知症地域交流支援事業『おしゃべりカフェ』に週1回参加し、施設外の行事も増えている。令和8年3月には「のぎくてしごと展」を開催し利用者の作品展示販売会を行い、好評を得た。ふるさと納税返礼品として、のぎくで作成された商品を出品し注文数が伸びている。 ・令和4年8月より在宅ワークを導入し、通所と同じように職員に相談ができる体制整備を行った。在宅ワークで完成した製品を持参することで通所が可能になった利用者もいる。他の事業所への通所が困難な障害者を受け入れる等、障害特性に応じたきめ細やかな支援と配慮を行っている。 〔選定委員会の評価〕 評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。 送迎サービスも継続して実施するなど、移動手段の確保や通所意欲の維持に努め、利用者の確保が図られて現在まで無事故で円滑に業務が行われていること。施設外の販売イベント「てしごと展」を通して、職員と利用者のコミュニケーションが図られ、利用者の通所回数が増加したことが評価された。
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○	
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○	
		④その他（　　）					
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	◎	◎	◎	◎	
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○	
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○	
		④自主事業について参加者から好評を得た。	○	○	○	○	
		⑤その他（　　）					
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策（広報・宣伝等）をとった。	◎	◎	◎	◎	
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○	
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎	
		④その他（　　）					
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○	
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○	
		③その他（　　）					
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	○	○	
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○	
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○	
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○	
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○	
		⑥その他（　　）					
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○	
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○	
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○	
		④その他（　　）					〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　（良）　否

注）指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他（　）に記載すること。

令和7年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市屋内温水プール〕　指定管理者〔かくだスポーツビレッジ運営共同企業体〕　所管課〔生涯学習課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
○:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	◎	◎	◎	◎
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	◎	◎	◎	◎
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

(1)サービスの提供
・利用者は前年に比して、1,376 人の減となったが、夏季の猛暑、冬季の感染症の影響を踏まえれば同水準
・SNS等(企業 HP 及び K スポプールのインスタグラム)を通じて、情報を積極的に発信した。
・教室以外に、自主事業で「水の公園」などの新規事業を実施し、利用者の拡大に努めた。
(2)施設の効果的な活用と管理経費の縮減
・電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に努めた。
・施設に故障等が発生した際、企業体内での連携及び担当課への報告にスピード感をもって対応した。
(3)施設の適切な維持管理等
・施設の特性を踏まえた予防保全型管理に務め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めた。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
サービスの提供として、SNS を活用して、情報を積極的に発信し、自主事業を通じて、利用者の拡大に努めている。また、電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に寄与したことや施設の維持管理について、故障等が発生する前の予防保全に努め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めていることが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和7年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田中央公園〕　指定管理者〔かくだスポーツビレッジ運営共同企業体〕　所管課〔生涯学習課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	○	○	◎	◎
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	◎	◎	◎	◎
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	◎	◎
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	◎	◎	◎	◎
		① その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

(1)サービスの提供
・利用者は前年に比して、4,944 人の増であった。特に、交通公園(どんぐりぱーく)の利用者が伸びている。
・SNS等(企業 HP 及び K スポのインスタグラム)を通じて、イベント情報等を積極的に発信した。
・プロ球団との共催事業を積極的に誘致、公式戦や各種教室等を開催し、青少年の健全育成に寄与した。
(2)施設の効果的な活用と管理経費の縮減
・電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に努めた。
・施設に故障等が発生した際、企業体内での連携及び担当課への報告にスピード感をもって対応した。
(3)施設の適切な維持管理等
・支障木の処理等、施設の予防保全型管理に務め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めた。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
プロ球団との共催事業の各種教室及びアメフトの全国大会等を誘致し、青少年の健全育成に寄与した。
また、電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に寄与したことや施設の維持管理について、故障等が発生する前の予防保全に努め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めていること、ミストシャワーの増設等、酷暑対策に取り組んでいることなどが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　良　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市総合体育館〕　指定管理者〔かくだスポーツビレッジ運営共同企業体〕　所管課〔生涯学習課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	〇	〇	〇	〇
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	〇	〇	〇	〇
		③苦情対応が適切になされている。	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	〇	〇	◎	◎
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	〇	〇	〇	〇
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	〇	〇	〇	〇
		④自主事業について参加者から好評を得た。	◎	◎	◎	◎
		⑤その他(規則第２条の事業(スポーツ教室等)を実施し、スポーツ振興を図る)	〇	〇	〇	〇
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	〇	〇	〇	〇
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	〇	〇	〇	〇
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	〇	〇	〇	〇
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	〇	〇	〇	〇
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	〇	〇	〇	〇
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	〇	〇	〇	〇
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	〇	〇	〇	〇
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	◎	◎	◎	◎
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	〇	〇	〇	〇
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	〇	〇	〇	〇
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	〇	〇	〇	〇
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

(1)サービスの提供
・利用者は前年に比して、5,558 人の減となったが、夏季の猛暑、冬季の感染症の影響を踏まえれば同水準
・SNS等(企業 HP 及び K スポのインスタグラム)を通じて、イベント情報等を積極的に発信した。
・プロ球団との共催事業を積極的に誘致、公式戦や各種教室等を開催し、青少年の健全育成に寄与した。
(2)施設の効果的な活用と管理経費の縮減
・電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に努めた。
・施設に故障等が発生した際、企業体内での連携及び担当課への報告にスピード感をもって対応した。
(3)施設の適切な維持管理等
・施設の特性を踏まえた予防保全型管理に務め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めた。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
SNS を通じてイベント情報を積極的に発信していること、プロ球団との共催事業でバレーボール教室や公式戦を実施したことが評価された。
さらに、施設の効果的な活用と管理経費の縮減に努め、故障個所には、スピード感を持って対応し、利用者の安全確保と予防保全型の管理を実施することで、施設の長寿命化に寄与したことも評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市スポーツ交流館〕　指定管理者〔かくだスポーツビレッジ運営共同企業体〕　所管課〔生涯学習課〕

◎：仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
○：事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×：仕様・目標等を達成できなかった　（－：　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	○	○	○	○
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	◎	◎	◎	◎
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	◎	◎	◎	◎
		⑤その他(条例第３条の事業(スポーツ活動の支援)を実施し、教育機関としてスポーツ振興を図った)	○	○	○	○
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	×	－	－	－
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

(1)サービスの提供
・利用者は前年に比して、5,354 人の減となったが、スポーツ合宿等の宿泊利用では、R6：718 人→R7：1,525 人と
807 人の増となった。道の駅かくだとの連携による、朝夕の食事提供効果もあったと推測される。
・SNS等(企業 HP 及びＫスポのインスタグラム)を通じて、イベント情報等を積極的に発信した。
・親子の屋内遊び場として「おやこのあそびば」を設置。受付手続きの簡素化のため登録カードでの受付を実施
するなど利用者の利便性の向上に努めた。
(2)施設の効果的な活用と管理経費の縮減
・電気料金や燃料費が高騰する中で、節電や省エネに努め、電気料金等の抑制に努めた。
・施設に故障等が発生した際、企業体内での連携及び担当課への報告にスピード感をもって対応した。
(3)施設の適切な維持管理等
・施設の特性を踏まえた予防保全型管理に務め、施設の長寿命化と利用者の安全確保に努めた。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
SNS 等でのイベント情報の告知を積極的に実施したこと、屋内遊び場として開放し、利便性を向上させたことにより利用者数の増加に寄与したことが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　良　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市民ゴルフ場〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔都市計画課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7	
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○	〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕 令和7年度の利用者数は 15,867 人で前年比 1,460 人の減となった。特に5月から8月の利用者数が著しく減少した。昨年度と比較し、5月は降水量が多かったこと、6月から8月は酷暑による熱中症アラートの発動などにより、屋外での活動を控える動きがあったことが理由としてあげられる。 コミュニティ推進・スポーツ振興事業の各種ゴルフ大会の実施及び友の会事業の実施は継続して行われており、他にも市民ゴルフ教室やレディースウィークの実施、無料開放デーの実施など、ゴルフ場の利用促進及びゴルフ人口拡大を図る様々な事業を行っている。 夏季における利用者の安全対策として、熱中症指標計による注意喚起やコース内にミストシャワーや日除けの設置、乗用カートの使用料を夏季限定で割引するなどを行っている。 また、令和7年度全国的な問題となった熊対策として、「遭遇した場合の対処法」と「クラブハウス及びコース管理車両への熊撃退スプレーの備え付け」について場内に掲示し、注意喚起を行っている。 利用者アンケートも継続的に実施しており、利用者から課題としてあげられているコースコンディションについて、夏季の早期散水を実施し、グリーン芝の夏枯れを予防する等コストを抑えながら改善を図っている。 天候等の不可避な影響により、利用者数が減少しているものの、利用者の安全確保や利用促進、アンケートの結果を踏まえた事業改善などにより、顧客満足度の向上に努めていると認められ、良好な管理運営であると評価できる。
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○	
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○	
		④その他(　　)					
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	◎	○	○	○	
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○	
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○	
		④自主事業について参加者から好評を得た。	○	○	○	○	
		⑤その他(※1 フロント・コース上に無料コーヒーや冷たい水を置いた)	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎	
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○	
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	◎	◎	◎	◎	
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎	
		④その他(　　)					
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○	
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○	
		③その他(　　)					
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	○	○	〔選定委員会の評価〕 評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。 申請受付方法などについてアンケート調査を実施し、サービス向上に努めたこと。ゴルフ場の利用促進及びゴルフ人口の拡大を図るため、各種大会の開催や乗用カート使用料を夏季限定で割引するなど工夫しながら自主事業を行ったこと、高温が続く中で熱中症指標計による注意喚起を行いつつ、ミストシャワーやコース内に日よけを設置するなど、利用者の安全配慮に適切な対応を行っていることが評価された。
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○	
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○	
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○	
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○	
		⑥その他(　　)					
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○	
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○	
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○	
		④その他(※2 熱中症対策としてコース上に休憩テントなどを設けた)	※2 ○	※2 ○	※2 ◎	※2 ◎	〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　良　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔あぶくまパークゴルフ場〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔都市計画課〕

◎：仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
○：事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×：仕様・目標等を達成できなかった　（－：　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	◎	○	○	○
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	○	○	○	○
		⑤その他(※1 初心者用の練習コースの設置や指導でサービス向上に努めた)	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	○	○
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(※2 コース間の芝を長くし隣のコースに飛ばないよう配慮)	※2 ○	※2 ○	※2 ○	※2 ○
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(※3 熱中症対策としてコース上に休憩テントなどを設けた)	※3 ○	※3 ○	※3 ○	※3 ○

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

令和7年度の利用者数は 13,615 人で前年比 1,446 人の減となっている。酷暑による熱中症アラートの発動などにより、屋外での活動を控える動きがあったことや、積雪等により臨時休場日が発生したことなどが理由としてあげられる。

夏季における利用者の安全対策として、熱中症指標計による注意喚起やコース内にミストシャワーや日除けを設置するなど、安全に利用するための工夫が行われている。

グリーンの床土不良について、自前で修繕を行うことで経費の節減を図っており、コースコンディション及び作業効率の向上を図っている。

天候等の不可避な影響により、利用者数が減少しているものの、利用者の安全確保や利用促進、アンケートの実施などにより、顧客満足度の向上に努めていると認められ、良好な管理運営であると評価できる。

〔選定委員会の評価〕

評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。

初心者コースの設置や、アンケート調査において、ミストシャワーと熱中症対策やコース利用に関して意見を伺うなど施設の適切なサービス維持・向上に対する姿勢が評価された。

また、利用者のための暑さ対策を実施しつつ、試行錯誤しながら、施設の設備や管理施設の管理を行っている状況であり、全体的に良好な管理運営であることが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　　良　否

注）指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他（　）に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔台山公園（角田市スペースタワー・コスモハウスを除く。）〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔都市計画課〕

◎：仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
○：事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×：仕様・目標等を達成できなかった　（－：　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7	
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。（平等性）	○	○	○	○	〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕 令和7年度の利用者数は 17,287 人で前年比 2,486 人の減となった。特に6月から10月の利用者数が著しく減少しており、酷暑による熱中症アラートの発動などにより、屋外での活動を控える動きがあったことが理由としてあげられる。 例年通り宇宙っ子まつり、はやぶさまつりを開催したほか、宇宙クリスマスと併せてかくだトレジャービレッジを開催するなど、工夫しながら台山公園を利用する機会を創出している。 また、アンケートを実施し、利用者の意見を基に利用者目線で快適に利用できるよう対応しており、園内の安全管理・環境整備に常に気を配り、適宜市に情報共有をしながら管理できている。暑さが厳しい昨今、その他としてミストシャワーの設置や経口補水液等を常備し、体調不良者が出た際には管理等で休憩をとってもらうなど、柔軟な対応を行っている。 以上より、利用者の安全確保や施設が常に良好な状況で利用できるよう努めていると認められ、全体的には良好な管理運営であると評価できる。
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○	
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○	
		④その他（　　）					
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	×	○	○	○	
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○	
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○	
		④自主事業について参加者から好評を得た。	—	—	—	—	
		⑤その他（　　）					
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策（広報・宣伝等）をとった。	○	○	○	○	
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	—	—	—	—	〔選定委員会の評価〕 評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。 昨年度に引き続き、かくだトレジャービレッジを開催し、スペースタワー・コスモハウスで実施している宇宙教室と連携を図るなど、公園全体を使った事業を展開したこと。熱中症対策としてミストシャワーを設置や経口補水液を準備するなど公園利用者が管理棟で休憩をとれるように対応したこと。また、昨年度の当委員会の提案であったQRコードを活用した、利用者アンケートの取得にも取り組んでいることなどが評価された。
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	○	○	○	○	
		④その他（※1 各種イベントへの参加）	※1 ○	※1 ○	※1 ○	※1 ○	
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○	
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○	
		③その他（　　）					
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	○	○	
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○	
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○	
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○	
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○	
		⑥その他（　　）					
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○	
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	—	—	—	—	
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○	
		④その他（　　）					〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　（良）　否

注）指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他（　）に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市スペースタワー・コスモハウス〕　指定管理者〔地域振興公社〕　所管課〔商工観光課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	○	○	○	○
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	○	○	○	○
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	◎	◎	◎	◎
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	◎	◎	◎	◎
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	◎	◎	◎	◎
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	◎	◎	◎	◎
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

大型イベントである「宇宙っ子まつり」、「はやぶさまつり」、「宇宙クリスマス」、並びに通年通しての体験事業(宇宙教室、宇宙ツアー)等について、積極的に新しい内容を盛り込み充実を図りながら来場者満足度向上に努め、利用者数の増に努めた。

利用者数	令和6年度	令和７年度	前年度比(人)
有料施設(スペースタワー)	16，351人	17，530人	＋1，179人
無料施設(コスモハウス含み)	27，871人	26，656人	△1，215人

来場者アンケートボックスを設置し積極的に利用者ニーズの収集に努めている。連絡事項を業務日誌に記載するなど職員間の情報共有を密にし、サービスの向上、改善に努めている。加えて、来場者に対して市内観光施設等の案内を行い、市内回遊に努めていることも評価できる。新たに、施設の安全性確保のため、熱中症対策として熱中症アラート館外放送を行い、台山公園と一体になり防災・安産管理に努める姿勢についても評価できる。

〔選定委員会の評価〕

評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。

宇宙っ子まつりや宇宙クリスマス、各種体験事業、宇宙教室、宇宙ツアーなど内容の充実を図りながら、事業運営に努めた結果、コロナ以前の利用者数までほぼ回復したこと。来場者に対し、市内の観光施設や飲食店等を紹介するなど、施設運営と合わせて当市の観光案内所の役割も果たしていること。施設の安全管理について、公園全体での防災安全管理として、台山公園管理棟の職員とともに、防災訓練を実施するなど、施設の適切な維持管理・運営が図られている。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和7年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔道の駅かくだ〕　指定管理者〔株式会社まちづくり角田〕　所管課〔商工観光課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービスの提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	ー	ー	ー	ー
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	○	○	○	○
		④自主事業について参加者から好評を得た。	◎	◎	◎	◎
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	◎	◎	◎	◎
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	◎	◎	◎	◎
		④その他(　　)				
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(　　)				
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	◎	◎	◎	◎
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

4か月間の売場拡張工事が行われたが、臨時売場の設置や棚の増設など出荷者協議会やスタッフとの連携と工夫により、売り上げを落とすことなく過去最高の売上金額となった。また、来場者数は999,896人(推計)で前年度比36,309人の増となり、背景として、各種農産物販売会(青梅販売会・秘伝豆・じゃがいも・ネギ等)の定着、ドックランを活用した愛犬イベント、バイクイベントなどターゲットを絞った企画の実施を行い集客の創意工夫をした点について評価できる。
加えて、個々の商店との商品の共同開発や、商店街の店舗と協力した周遊イベントの実施なども、街中との連携を図っている点においても評価できる。
昨年度評価された公式SNSについては、引き続きほぼ毎日情報更新を行っており、フォロワー総数も総数6,220人(前年比1,720人増)を超え、確実に集客力を高めている。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
農作物直売所運営をしており、売り場や商品の工夫の他、直売所の商品の販売期間確保に繋がるよう趣味性が高く、ターゲットを絞った様々なイベントを企画実践し、集客の創意工夫をしたこと。道の駅公式SNSフォロワー数総数を前年より増加させ、ほぼ毎日情報更新し、道の駅の集客のみならず、角田市来訪のきっかけの役割を果たしていること。施設の適切な維持管理については、修繕や不具合の対応を迅速に行い、処理の状況、経過等の記録整備も確実に実施されていることが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。

令和７年度指定管理業務確認・評価シート　施設名〔角田市農業の館〕　指定管理者〔みやぎ仙南農業協同組合〕　所管課〔農林振興課〕

◎:仕様を超えるなど、特にめざましい成果あり
〇:事業計画や仕様書を基により定めた目標等を達成できた
×:仕様・目標等を達成できなかった　（ー:　仕様書等に記載のない項目）

評価基準	評価項目	判断基準	評価 4	評価 5	評価 6	評価 7
1 サービス提供	(1)利用者への対応	①利用時間並びに利用日が遵守されている。(平等性)	○	○	○	○
		②言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	○	○	○	○
		③苦情対応が適切になされている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				
	(2)利用者に対するサービスの向上	①施設の利用実績が、近年の実績と比較して妥当である。	○	○	○	○
		②利用の承認、案内等の業務について適切、迅速である。	○	○	○	○
		③利用者への施設サービスについて、アンケート調査でよい評価を得た。	―	―	―	―
		④自主事業について参加者から好評を得た。	―	―	―	―
		⑤その他(　　)				
2 公の施設の効果的な活用と管理経費の縮減	(1)施設の効果的な活用	①施設の利用を促進させる方策(広報・宣伝等)をとった。	○	○	○	○
		②施設の運営に住民が関与する方策に何らかの対応を行った。	○	○	○	○
		③管理運営業務と自主事業の両立を図った。	―	―	―	―
		④その他(※1　原料たい肥の安定的な確保)	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎	※1 ◎
	(2)管理経費の収支状況	①管理経費の縮減が図られている。	○	○	○	○
		②経費の縮減に対し、事業者の創意工夫が見られる。	○	○	○	○
		③その他(※2 メンテナンス計画を作成し実施予定)	※2 ○	※2 ○	※2 ○	※2 ○
3 管理を安定して行う物的及び人的能力	(1)施設の適切な維持管理	①施設の保守管理、設備機器の安全確認等は適切に実施されている。	○	○	○	○
		②備品等の管理は、台帳等を作成し適切になされている。	○	○	○	○
		③災害等緊急時に対応できるマニュアルが作られている。	○	○	○	○
		④災害対策のため定期的に訓練を実施している。	○	○	○	○
		⑤施設の維持管理の記録が整備されている。	○	○	○	○
		⑥その他(　　)				
	(2)施設の適切な運営	①法令等の配置基準を満たした適切な人員配置が行われている。	○	○	○	○
		②施設の運営に必要な資格者は確保されている。	○	○	○	○
		③個人情報保護の管理体制を整えている。	○	○	○	○
		④その他(　　)				

〔指定管理状況に対する施設所管課からの評価〕

(1)たい肥の生産量については、製品化率を高め生産量の向上に努めている。
(2)日常の保守点検や専門の業者による定期保守点検を実施し、長期にわたる機器の停止を未然に防いでいます。また、安定したたい肥の生産に努めている。
(3)米ぬかや鶏糞などを投入し、発酵温度を上げるなどの堆肥製造に関する工夫や改善がなされた。また、灯油を使った水分調整方法を見直し、コスト削減などにも取り組んでいる。
(4)ウクライナや中東情勢、円安などの理由でコスト上昇が収まらない中、発酵施設の吸気ファンや送気ファンを必要に応じて運転し、可能な限り節電に努めた。
(5)たい肥の販売高については、米価の高騰の影響により水稲の作付面積が増加し、堆肥散布面積が拡大した。また、一般的な肥料の店舗での販売額が高騰したことから、需要が増加し、販売も伸びた。数量については、フレコンでの販売数が 170 袋、15kg 袋での販売数が 1,120 袋の増加となっている。

〔選定委員会の評価〕
評価シートに基づき報告を受け、質疑応答を経て委員長が各委員に諮り、良と判断した。
原料の適切な水分や温度管理を行い、生産量向上に努めていること。日常の保守点検や専門の業者による定期保守点検を実施し、長期にわたる機器の停止を未然に防いだこと。米ぬかや鶏糞等を投入し発酵温度を上げるなどの堆肥製造に関する工夫、改善がなされたこと。
日常の保守点検や専門の業者による定期保守点検を実施し、長期の生産停止を未然に防いでいること。また、発酵施設の吸気ファン、送気ファンを必要に応じた運転にし、節電に努めたことが評価された。

〔選定委員会の評価〕指定管理者の管理の実施状況についての評価　(良)　否

注)指定管理業務を評価する際、施設独自の判断基準を設ける必要がある場合には、その他(　)に記載すること。